

令和4年度（2022年度）行政評価シート

令和4年7月29日

評価者	市民防災部長 永野 英樹
-----	--------------

○ 施策の概要

総合計画上の位置付け	分野 6-(2) 観光	施策の方針	6-(2)-②観光基盤の整備・充実
目標とするまちの姿	世界中から訪れる観光客、子どもから高齢者・障害者など、すべての来訪者が安全で快適に過ごすことができる環境が整備されています。また、自然災害等が発生した際の体制が整えられており、観光客が安心して観光できるまちとなっています。		
主な取組	(1)観光施設の整備 様々な国籍・文化的背景を持つ人々や高齢者、障害者など、だれもが安全で快適に観光できるよう、ホスピタリティに配慮した観光施設の整備を進めます。 (2)観光客の安全・安心の確保 災害や事件・事故など緊急事態の発生時でも観光客の安全・安心を確保できるような体制構築が図られるよう、防災・防犯・救急等と連携していきます。		

1 成果指標

成果指標①	公衆トイレのバリアフリー化率					出典	所管課調べ		
初期値	単位	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
令和元年12月19日		目標値	61.7	61.7	64.7	64.7	67.6	67.6	
61.7	%	実績値	61.7	61.7					
		達成率	100.0%	100.0%					

成果指標②	観光案内看板の多言語対応率					出典	所管課調べ		
初期値	単位	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
令和元年12月19日		目標値	97.0	97.6	98.5	99.5	100.0	100.0	
97.0	%	実績値	97.6	97.6					
		達成率	100.6%	100.0%					

2 投入コスト

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	100,069	123,169				
人件費	18,938	18,967				
総事業費	119,007	142,136				

3 担当部評価

(1)「施策の方針の成果指標」の達成状況等を踏まえた施策の達成状況の分析

市民防災部

公衆トイレの改修は、令和4年度に設計を行い、令和5年度に改築工事を予定しているため、令和3年度は変化は特になし。
 観光案内看板の多言語化についても、新たな改修等を行っていないことから令和3年度は変化はなし。

(2) 今後の方向性
市民防災部

公衆トイレや観光案内看板などの観光施設の整備計画、管理方法等を再検討し、効率的な施設整備及び管理を行っていく。
 また、観光案内所の適切な運営に努めるとともに、海水浴場の課題について整理検討を進める。
 世界中から訪れる観光客、子どもから高齢者・障害者など、すべての来訪者が安全で快適に過ごすことができる環境を整備していく。また、自然災害等が発生した際の体制を整え、観光客が安心して観光できるまちとなるよう取り組む。

(3) 施策の方針にひもづく事務事業の評価結果

重点事業	整理番号	事業名	法定受託事務	事業費(千円)	人件費(千円)	総事業費(千円)	事業評価	貢献度	最終評価
	市民-13	観光案内所運営事業		22,676	1,517	24,193	現状維持	A	現状維持
重	市民-14	観光施設整備事業		17,950	7,587	25,537	改善・変更	A	改善・変更
	市民-15	海水浴場運営事業		82,543	9,863	92,406	現状維持	A	現状維持

(4) 貢献度に関する分析

市民防災部

観光案内所運営事業は、観光案内所を運営することで直接観光客へ観光情報を提供するもので、観光客の利便性を向上させており、貢献度は高い。
 観光施設整備事業は、公衆トイレや観光案内板等の施設の整備を行っているもので観光客の受け入れ体制を強化するもので、貢献度は高い。
 海水浴場運営事業は、令和3年度は海水浴場は開設しなかったものの海岸利用者の安全対策、風紀維持や海岸美化に取り組んでおり、貢献度は高い。